



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月11日

上場会社名 日本コンセプト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9386 URL <http://www.n-concept.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 孝義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 若園 三記生 (TEL) 03-3507-8812  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	2,757	△0.2	504	△7.2	484	△0.9	342	2.1
28年12月期第1四半期	2,762	0.6	543	△3.9	488	△14.1	335	△11.3

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 302百万円(4.6%) 28年12月期第1四半期 289百万円(△12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	26.11	—
28年12月期第1四半期	25.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	14,633	7,149	48.9
28年12月期	14,819	7,042	47.5

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 7,149百万円 28年12月期 7,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,545	2.1	990	0.8	957	9.4	674	12.9	51.46
通期	11,024	5.0	1,790	4.3	1,725	9.0	1,213	12.4	92.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年12月期1Q	13,098,000株	28年12月期	13,098,000株
29年12月期1Q	537株	28年12月期	537株
29年12月期1Q	13,097,463株	28年12月期1Q	13,097,463株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	増減額(増減率)
売上高(千円)	2,762,031	2,757,541	△4,489 (△0.2%)
営業利益(千円)	543,677	504,566	△39,111 (△7.2%)
経常利益(千円)	488,705	484,412	△4,293 (△0.9%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	335,002	342,009	7,006 (2.1%)
保有基数(3月末時点)	6,193本	6,753本	560本 (9.0%)
稼働率(3ヶ月平均)	73.1%	72.4%	△0.7%

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源価格の上昇を受けて化学や石油・石炭製品などの採算が改善し、製造業の生産活動は持ち直しが持続したものとなりました。また、非製造業においては人件費の増加が重石となったものの、売り上げ増加が利益の押し上げに寄与いたしました。

一方、世界経済に目を向けますと、米国では、失業者数や就業を望む非労働力人口の割合が低下し、雇用・所得環境の底堅さと財政政策への期待が消費の下支えとなっております。欧州では、製造業とサービス業のPMIは共に大きく改善する一方で、実質所得は伸び悩みが継続しております。中国においては、固定資産投資と輸出が下げ止まり、景気減速は一服したものとなりました。

このような状況のもと、当社グループは、活発な営業活動を推進し、日本を起点とする輸出・輸入・国内輸送の取扱い及び日本を介さない三国間輸送の取扱いのいずれにおいても、前年同期を上回る実績をあげ、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,757百万円となり、ほぼ予算通りとなりました。

利益面につきましては、将来を見据えた積極的な国内設備投資に伴い減価償却費が増加しているうえ、保有基数の増大に伴いタンクコンテナの調達コストが増加したものの、営業利益は504百万円を確保しました。経常利益は、昨年度に実施したリファイナンスにより支払利息が16百万円に減少したうえ、為替差損も8百万円に留まったことから484百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は342百万円となり、いずれも予算を上回る実績を上げております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ186百万円減少(1.3%減)し、14,633百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円減少(2.3%減)し、3,832百万円となりました。その他流動資産が103百万円増加したものの、現金及び預金が175百万円、売掛金が17百万円減少したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ96百万円減少(0.9%減)し、10,801百万円となりました。2月に京葉臨海支店が完成したことに伴い、その他(純額)に含まれる建設仮勘定が210百万円減少する一方、建物及び構築物(純額)が253百万円増加したものの、減価償却等によりタンクコンテナ(純額)が172百万円減少し、有形固定資産が96百万円減少したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ32百万円増加(1.1%増)し、2,917百万円となりました。買掛金が40百万円、1年内返済予定の長期借入金が83百万円、未払法人税等が4百万円、その他流動負債が13百万円減少したものの、短期借入金が増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ325百万円減少(6.7%減)し、4,567百万円となりました。長期借入金が253百万円、リース債務が67百万円減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ106百万円増加(1.5%増)し、7,149百万円となりました。為替換算調整勘定が39百万円減少したものの、利益剰余金が増加したことが主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,569,728	2,394,550
売掛金	1,177,271	1,159,396
その他	176,206	279,413
貸倒引当金	△742	△824
流動資産合計	3,922,464	3,832,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	883,663	1,136,725
タンクコンテナ(純額)	7,098,977	6,926,164
土地	2,195,963	2,195,963
その他(純額)	458,783	282,255
有形固定資産合計	10,637,388	10,541,109
無形固定資産	138,088	137,772
投資その他の資産	121,878	122,247
固定資産合計	10,897,355	10,801,129
繰延資産	76	—
資産合計	14,819,896	14,633,664
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	772,906	732,186
短期借入金	120,000	307,000
1年内返済予定の長期借入金	1,191,660	1,107,870
1年内償還予定の社債	30,000	—
リース債務	267,913	268,482
未払法人税等	167,785	162,999
賞与引当金	24,834	42,548
その他	309,575	296,400
流動負債合計	2,884,675	2,917,487
固定負債		
長期借入金	3,258,560	3,004,905
リース債務	1,473,819	1,406,716
退職給付に係る負債	92,752	94,485
その他	67,293	60,955
固定負債合計	4,892,424	4,567,062
負債合計	7,777,099	7,484,550

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,440	600,440
資本剰余金	526,599	526,599
利益剰余金	5,896,007	6,041,554
自己株式	△384	△384
株主資本合計	7,022,662	7,168,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△980	△875
為替換算調整勘定	21,113	△18,220
その他の包括利益累計額合計	20,133	△19,096
純資産合計	7,042,796	7,149,114
負債純資産合計	14,819,896	14,633,664

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,762,031	2,757,541
売上原価	1,910,458	1,927,206
売上総利益	851,572	830,335
販売費及び一般管理費	307,895	325,769
営業利益	543,677	504,566
営業外収益		
受取利息	131	1,200
受取家賃	1,457	1,829
受取保険金	1,118	1,044
受取補償金	249	—
補助金収入	3,012	949
その他	839	105
営業外収益合計	6,809	5,129
営業外費用		
支払利息	30,970	16,561
為替差損	29,882	8,535
その他	929	186
営業外費用合計	61,782	25,283
経常利益	488,705	484,412
特別損失		
固定資産除却損	1,776	2,911
特別損失合計	1,776	2,911
税金等調整前四半期純利益	486,928	481,500
法人税等	151,925	139,491
四半期純利益	335,002	342,009
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,002	342,009



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	335,002	342,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161	104
為替換算調整勘定	△45,367	△39,334
その他の包括利益合計	△45,529	△39,229
四半期包括利益	289,473	302,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,473	302,779
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。